

中里北部地区社協だより



第46号

平成25年2月14日

発行責任者 竹内 英臣

年末助け合い募金



(1月27日現在)

町内会・自治会名	募金額(円)
たちばな台町内会	276,414
たちばな台西自治会	62,200
たちばな台東自治会	13,400
たちばな台緑自治会	7,400
鴨志田町内会	249,028
鴨志田緑自治会	99,150
グリーンヒル鴨志田東団地自治会	36,100
グリーンヒル鴨志田西団地自治会	64,410
横浜市営鴨志田住宅自治会	18,600
たちばな台ガーデンハウス自治会	9,500
寺家町内会	55,700
合 計	891,902

平成24年の年末助け合い募金には、中里北部地区の皆様的心温まる善意の募金を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

特に、各町内会・自治会役員の皆様には、ご尽力いただきました事を深く感謝申し上げます。

おかげ様で右記のとおり多額の募金を頂戴いたしました事は、皆様の社会福祉に対する深いご理解とご協力の賜物と思います。ご協力ありがとうございます。



～地域のみなさまとともに開催～「第8回ケアプラザ フェスタ2012」

12月16日(日)鴨志田地域ケアプラザのお祭りに、ご参加、ご協力頂きありがとうございました。当日は晴天に恵まれ、お子さんからご高齢の方々、また日頃よりボランティア活動をされている方、自主活動をしている団体等々、述べ500名ほど来所して頂き楽しいひとときを過ごすことができました。

毎年12月に行なうお祭りも今年で8回目を迎え、ボランティアグループや、お教室の生徒さん、貸し館利用団体、障害者グループ、ミニデイサービスの方々等による模擬店、手作り小物の販売、バザー、健康チェック、ステージ、各ブースにて見守りやお席の案内等々、出店して下さる団体や、当日のお手伝いをしてくださる方が増え、少しずつ緩やかにではありますが、お祭りに足を運ぶことをきっかけに、様々な地域の活動に興味を持っていただき、輪が広がってきていることを感じています。

フェスタ開催にあたりご協力いただいた関係団体の皆様、紙面をかりて御礼申し上げます。今後も地域の方との交流を深め、皆様の活動の拠点にご利用していただければ幸いです。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(鴨志田地域ケアプラザ 鴨志田真理子)





和太鼓“彩”の演奏（ケアプラザフェスタの様子） 藤本三輪吉さんの三味線の演奏

鴨志田緑小学校地域防災拠点防災訓練

11月28日(水)、鴨志田緑小学校において13:35より行われました。

平日の授業日で、鴨志田緑小学校、鴨志田中学校、児童・生徒のみなさんも校庭に避難集合しました。

横浜市アマチュア無線非常通信協力会青葉区支部も協力し、鴨志田西団地震災対応本部と鴨志田緑小学校防災拠点間をアマチュア無線で交信訓練を行いました。交信状態も良く「いざという時」に十分連絡対応できることを確認しました。



非常通信協力会の方々

すこやかお食事会



平成24年度の「すこやかお食事会」は5/25、7/27、9/28、11/30、1/25、3/22(予定)の6回、鴨志田地域ケアプラザにおいて開催されました。

11月30日(金)に行われた様子を写真を交えてお伝えします。



当日は、42名の方々の出席で11時30分開会。

はじめに、青葉区福祉保健センター高齢障害支援課の柴田 早紀さんより、「インフルエンザ予防について、手洗い・うがいが必要で、とくに高齢者がインフルエンザにかかると、「肺炎」「持病の悪化」「全身の衰弱」等の危険があるため、しっかり予防・正しく対処が必要だ」というお話がありました。

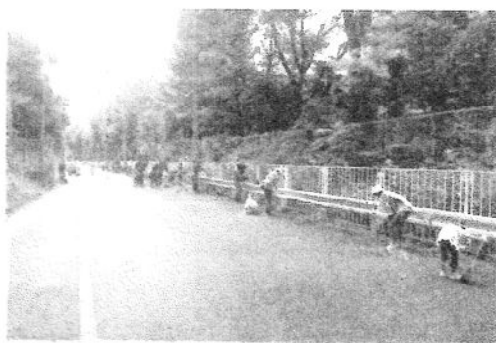
お話の後、ボランティアグループ「トゥギャザー」のみなさんが作ってくださった美味しい松花弁当(次ページ写真)をいただきました。

この日の「献立」は、①ご飯 ②青じそ入り味噌カツ ③さんまのやわらか煮 ④煮物(里芋のユズ味噌あえ) ⑤厚焼き卵 ⑥白あえ(春菊、柿、豆腐) ⑦薬膳酢の物 ⑧香のもの(白菜の浅漬け)

⑨味噌汁 ⑩デザート・オレンジババロア、と豪華なものです。

食事後、「翔寿会社中」のみなさんによる民謡を楽しみました。

その後、出席者全員による「ビンゴゲーム」や、思い出の曲(村祭り・青い山脈など)をピアノ伴奏で「全員合唱」し、14時30分閉会となりました。



(西団地環境整備活動の様子)

ボランティアグループ
「トゥギャザー」さん
が作る美味しい昼食



グリーンヒル鴨志田西団地における環境整備活動について

地域の環境整備活動を自治会でどう位置付けていくかは、大きな課題になると思います。昨年度の東日本大震災発生後日本全国共通に再認識させられた事は自助努力をどう生み出していくかです。それは簡単な事ではなく意識改革を何かの行動により育てることからはじめる事ではないでしょうか。

当団地は毎月クリーンデーとして清掃活動を実施しています。又、年4回にはクリーンデー後に団地周辺の広範囲に環境美化作業を行っています。

この作業を通して地域周辺とのつながりを深めることで少しでもお互いを助け合うことになります。当初は参加人数も少なかった状況から先ず自治会役員が参加して更に当団地に隣接している日本体育大学の学生さんの参加を呼びかけて協力をお願い致しました。

6月には自治会だけの活動が、9月には30名の野球部の皆さんが加わり12月には48名の参加となりました。100名を超す作業での一体感は大きな相乗効果を生み出していきました。清掃という見える形での整備改善は認識も高まります。

クリーンデー作業後の大切な連絡事項等の説明とお互いに助け合う情報交換の場をつくる事はみんなで清掃・お互いの挨拶・お互いに感謝し合う事。これらがキーワードになりより一層、絆を深める事につながると思います。

(鴨志田西団地自治会 会長 中村 孝)

子育てふれあい広場

子育てふれあい広場は今年で10年目を迎えました。この間に多くのお子さんとお母さんが利用され巣立っていきました。大変うれしく思います。

子育てふれあい広場は、2人の主任児童委員を中心に5～6名の民生委員が協力して、毎月第4水曜日の午後1時30分から3時30分まで、鴨志田コミュニティハウス(鴨志田第一小学校内)で開催しています。



(昨年12月19日のクリスマス会の様子)

毎回10～15組のお母さんとお子さん(乳幼児)が参加され、おもちゃで遊んだり歌ったり、お母さん同士の会話も弾み、明るく楽しい雰囲気にあふれています。また季節ごとに楽しい催しも行われています。子育てに奮闘中の若いお母さん方、友達づくりと気分転換にぜひ一度参加してみてください。参加費は一組100円(茶菓子・保険料等)で予約なしの自由参加です。3月は27日(水)です。

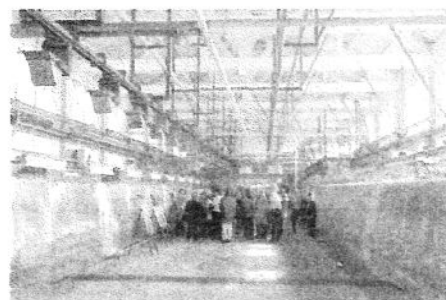
日帰りバス旅行

恒例の日帰りバス旅行が11月5日(月)に75名が参加して行われました。今回の目的地は群馬県の官営・富岡製糸場と軽井沢・碓氷峠散策です。富岡製糸場ではボランティアの解説・案内で見学しました。富岡製糸場は日本初の機械製糸工場として明治5年10月に操業を開始し日本の工業化に大きく貢献しました。昭和62年操業停止し、現在はユネスコ世界遺産登録を目指しています。

峠の茶屋で昼食を済ませて軽井沢・雲場池ではモミジやドウダンツツジの紅葉を楽しみました。

最後に碓氷峠のアプト式鉄道跡を約5km歩きました。横川～軽井沢間の碓氷峠は標高差が530mあり、高崎～長野～新潟を結んだ信越本線最大の難所で、1893(明治26)年にギヤを絡ませて登るアプト式鉄道として開通しました。1997年、長野新幹線開通により横川～軽井沢間の鉄道は廃止され、線路跡が遊歩道として整備されており、皆さん元気よく、いくつかのトンネルも抜けて眼鏡橋まで歩きました。

こうして地域の皆さんが交流するバスツアーは無事終了しました。



(富岡製糸場の見学)

参加してみませんか



社協のメイン行事「すこやかお食事会」のお手伝いをしていただける方を募集しています。今年で20年を迎える「お食事会」は福祉活動のモデルとなり、社協行事といえば「お食事会」として各地で実施されています。中里北部地区では、奇数月の第4金曜日に高齢の方をお招きして、一緒に歓談しゲームなどをして、ひと時を過ごすことができますので皆さん楽しみにされています。お食事の「松花堂弁当」を作ってくださる調理ボランティア「トゥギャザー」の皆さんとホールの会場設営、会の運営をされるボランティア「ひまわりの会」の皆さんが中心となり、民生委員や社協の皆さん、鴨志田ケアプラザの皆さんも加わり大きな福祉活動となっています。

「トゥギャザー」さんの活動に参加して支援してくださる方を募集しています。

ご連絡をお待ちしております。トゥギャザー代表:佐藤ハマ子さん 962-4343

中里北部社協事務局長:板垣隆士さん 962-7780 までご連絡ください。

青葉区新年賀詞交換会

1月5日(木)、「平成25年青葉区新年賀詞交換会」が青葉スポーツセンターで開催されました。

中里北部社会福祉協議会からは、竹内会長・板垣事務局長が出席し、他地域団体との交流・情報交換をしました。



徳江 雅彦 青葉区長年頭挨拶